

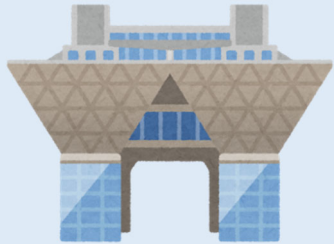
# ハイウェイテクノフェア 2024

開催日：9月26日、27日

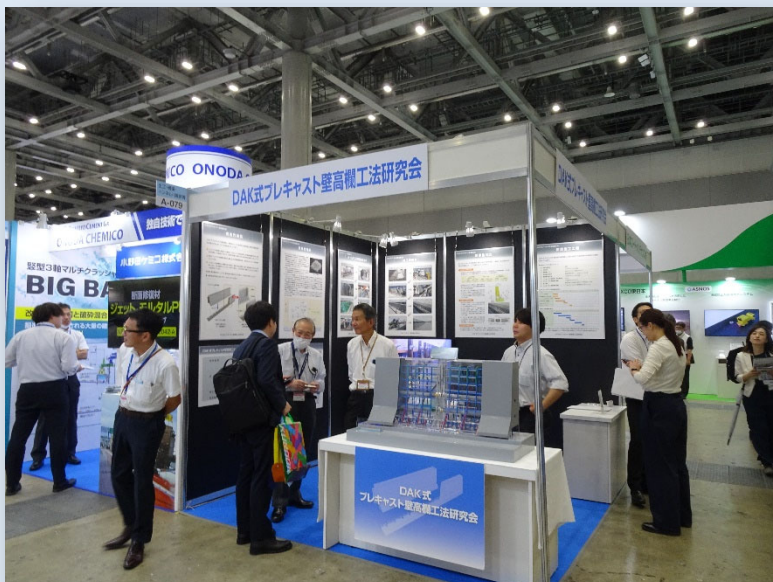
ハイウェイテクノフェアのスローガンは、「広く社会の皆様へ高速道路事業や高速道路を支える最先端技術を紹介し、ご理解を深めていただくとともに、技術開発に携わる企業等の皆様には情報交換の機会、あるいは開発技術等に関する広報の機会を提供することで、技術の普及促進を図ることを目的」となっており、平成16年から毎年開催されています。

数えて20回目となる今回の『ハイウェイテクノフェア2024』は、東京ビッグサイト西1・2ホールで、「リアル展」と「オンライン展」併用のハイブリッド方式で開催されました。また、高速道路株式会社3社との共同開催に加え、国土交通省、公益社団法人土木学会、公益社団法人地盤工学会、公益社団法人プレストレストコンクリート工学会、公益社団法人日本コンクリート工学会にも後援され開催されました。

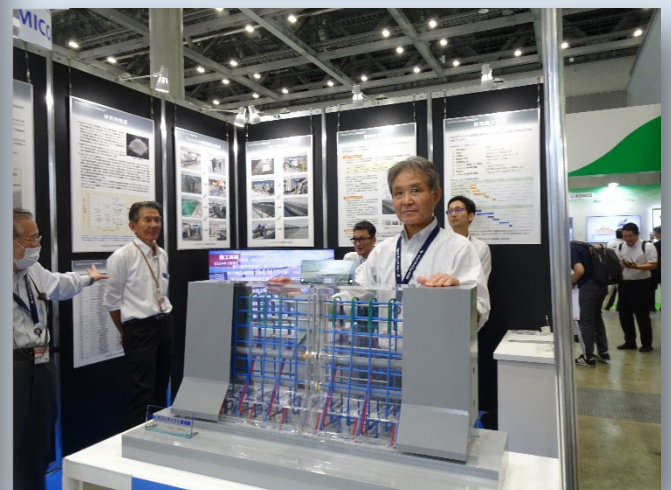
出展ブース数は、大型（NEXCO、首都高、スーパーゼネコン等）が14ブース、標準型（DAK等）が590ブースでした。また、DAK式プレキャスト壁高欄・工法研究会ブースへの来客者数は、NEXCO、首都高、ゼネコン、メタルメーカーの方々を含め、2日間で113名でした。今年も展示されている模型に多くの方が関心を寄せて下さいました。

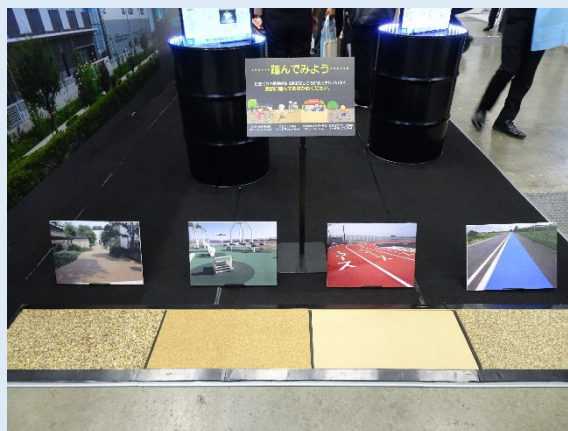
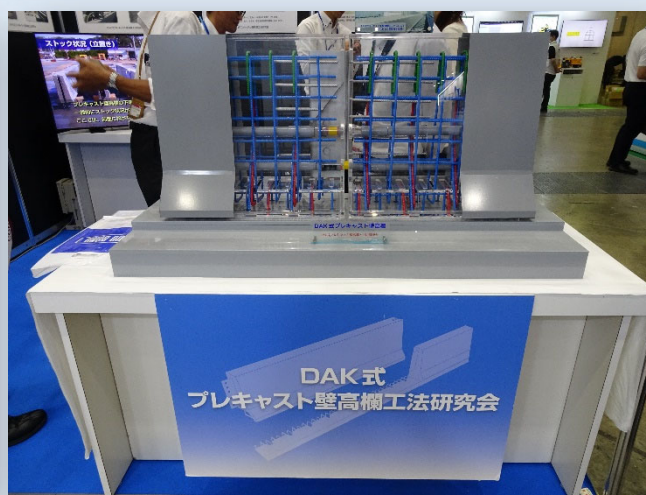
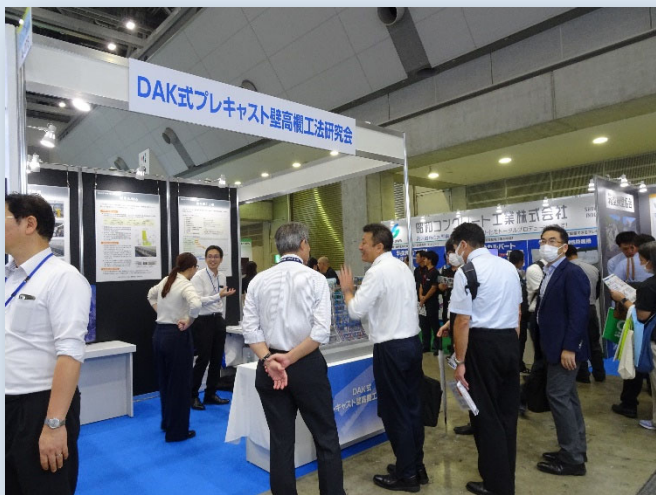


ハイウェイテクノフェア 2024  
20周年を記念したパネル



工法研究会 出展ブース





337社の様々な展示  
屋台や移動オフィス  
舗装踏み体験など  
いろいろな技術や催し  
がありました。



マスマス整流ますの展示もありました。  
—インフラテック (株) —

